

整備事業評価書

(都道府県名:千葉県)

政策目的	事業実施 地区数 ア	評価対象 外地区数 イ	評価対象 地区数 ア-イ	成果目標の平均達成率	都道府県による点検評価(所見)	国による点検評価
産地競争力の強化	7	0	7	89.7	・全般的に概ね目標が達成された。計画目標に達しなかった事業についても、品質向上や対象作物の収集面積・作付面積の拡大等が図られ、事業の効果は十分あったものと認められる。	成果目標の平均達成率は89.7%で目標に向けた取組が必要。 事業主体別の成果目標を達成できなかった地区については国から県に対し改善指導を行う
経営力の強化	4	0	4	89.0	/	4地区のうち3地区で成果目標を達成できなかった。 関係機関の連携のもと改善のための取組が必要。
食品流通の合理化	/	/	/	/	/	/

事業実施主体等取組評価報告書（産地競争力の強化を目的とした整備事業）

（都道府県名：千葉県）

市町村名	事業実施主体名	政策目的	取組の分類	作物等区分 (対象作物・畜種等名)	政策目標	成果目標の具体的な内容	事業実施後の状況						成果目標の具体的な実績	事業内容	事業費 (円)	負担区分 (円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価
							計画時 (平成17年)	1年後 (平成18年)	2年後 (平成19年)	3年後 (平成20年)	目標値 (平成20年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他			
							大根 5,920 t キャベツ 6,665t	大根 5,963 t キャベツ 6,731t	大根 5,991 t キャベツ 8,243t	大根 9,231 t キャベツ 13,919t	大根 7,181 t キャベツ 9,895t											
銚子市	ちばみどり農業協同組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	野菜(大根・キャベツ)	需要に応じた生産量の確保	銚子地区に於いて大根・キャベツの契約取引の増加を図る。	大根 5,920 t キャベツ 6,665t	大根 5,963 t キャベツ 6,731t	大根 5,991 t キャベツ 8,243t	大根 9,231 t キャベツ 13,919t	大根 7,181 t キャベツ 9,895t	契約取引割合の増加 8% 達成率 150%	全体出荷量に対して契約販売取引量を8%増加された。	真空予冷施設一式 2チャンバー 8パレット	99,540,000	47,400,000	0	0	52,140,000	平成19年3月30日	事業の導入で実需者ニーズに対応可能となり、契約取引向上の目標が達成できた。	契約取引向上の目標が達成できた。
一	千葉県	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	土地利用型作物(種子生産)	品質向上	主要農作物種子の品質向上	種子合格率 72%	77.4%	73.3%	71.3%	88.4%	81%	主要農作物種子の品質向上を図ったものの、天候等により種子の合格率は向上しなかった。	原種調製施設の整備 米糞除去装置 色彩選別機	7,912,800	3,956,000	3,956,800	0	0	平成19年3月20日	品質の良い原種の提供はできたと考えられるが、天候等の影響により、採取ほ場の種子合格率の向上は図られなかった。	品質の良い原種の提供はできたと考えられるが、天候等の影響により、採取ほ場の種子合格率の向上は図られなかった。
市原市	市原野草利用研究会	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	耕種作物活用型飼料増産	生産性向上	【耕種作物活用型飼料増産】 飼料作付面積(稲わら収集面積)の増加	0ha	0ha	18.3ha	24ha	30ha	80%	事業実施により、稲わらの収集面積が24ha増加した。	共同利用機械整備 ロールペーラグラースR66 ジヤイロレキケン GA3201GM マニェスア レックター カキダ DH4563WY	5,916,750	2,231,000	887,000	591,000	2,207,750	平成19年3月31日	目標値に向け着実に稲わら収集面積を増やしており、目標達成が見込まれる。	18年の機械導入が遅れたこともあり20年は目標値に至らなかったが、着実に収集面積を増やしており、早期の目標達成が見込まれる。
香取市	香取山田機械利用組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	飼料増産	生産性向上	【飼料増産】 事業実施地区において飼料作物作付面積の増加	19.4ha	38.6ha	54.9ha	54.6ha	49.2ha	119%	トリモロコシ 2.5ha トリモロコシ・ソルゴ 混播 52.1ha 収穫延べ面積	共同利用機械整備 細断型ロールペーラ フラップ マシン コンハーベスター ジエトローグ ペールグリップ ローグバケット	12,955,950	4,856,000	1,943,000	0	6,156,950	平成19年3月31日	導入機械を活用して目標が達成できた。	機械導入と効率的な活用により早期に目標を達成することができた。

市町村名	事業実施主体名	政策目的	取組の分類	作物等区分 (対象作物・畜種等名)	政策目標	成果目標の具体的な内容	事業実施後の状況						成果目標の具体的な実績	事業内容	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価
							計画時(平成17年)	1年後(平成18年)	2年後(平成19年)	3年後(平成20年)	目標値(平成20年)	達成率				交付金	都道府県費	市町村費	その他			
							匠瑛市	砂子稲わら収集組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	耕種作物活用型飼料増産	生産性向上				【耕種作物活用型飼料増産】稲わら収集面積の増加	0ha	0ha	30ha			
袖ヶ浦市	横田飼料組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	飼料増産	生産性向上	【飼料増産】飼料作物作付面積の増加	1,490a	1,654a	1,679a	1,722a	2,436a	25%	飼料作物作付面積が2.3ha増加した。	共同利用機械整備 細断型ロールベア(ロールサイズ85cm×85cm) コンバイン(2条刈 条間0.75cm) オートアップマシン(2P 牽引式)ロールサイズ0.85～1.0m) ロータリー(容量3m³) トラクター用グラブ(0.8m～1.1m) ジョベル用グラブ(0.8m～1.1m)	9,691,500	3,746,000	1,453,000	1,453,000	3,039,500	平成18年8月11日	目標値に向け飼料作物作付面積を増やしており、目標達成が見込まれる。	飼料畑として借りる予定であった水田が基盤整備の遅れにより確保できず、目標値に至っていない。厳しい状況下で事業主体は狭小な畑を借りるなどできる限りの努力をしておおり、面積を少しずつ拡大している。遅れるものの基盤整備終了後に目標達成が見込まれる。
旭市	東4区稲わら収集組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	耕種作物活用型飼料増産	生産性向上	【耕種作物活用型飼料増産】稲わら収集面積の増加	0ha	0ha	39ha	11ha	15ha	73%	事業実施により、稲わら収集面積が11ha増加した。	共同利用機械整備 ロールベア RB 1060W ロータリー TR285DS	2,772,000	924,000	415,000	0	1,443,000	平成19年3月30日	平成20年度中は多雨のため、良作な稲わらの収集が困難であった。	平成20年度は紀行不順により収集に困難を来したが、19年度の段階ですでに目標を達成している。21年度以降は気象条件等に問題がない限り、十分に目標達成できるものと見込まれる。

事業実施主体等取組評価報告書（経営力の強化を目的とした整備事業）

都道府県名		千葉県		報告年度		平成20年度										
事業実施年度	市町村名	地区名	整備事業の取組内容	成果目標	目標値		事業実施後の状況			達成率	事業費 (千円)	負担区分(千円)				点検結果及び講じようとする措置又は点検評価及び講じようとする指導
					計画時	目標年	1年度目	2年度目	3年度目			交付金	都道府県費	市町村費	その他	
H18	長南町	長南西部地区	経営構造対策 (担い手緊急地域)	農業生産法人の設立(件)	0	1	0	1	1	100.0						目標を達成することができた。
				農地利用集積面積(ha)	18.3	50	18.4	34	35.8	55.2	88,977	42,370		5,800	40,807	近年の経済不況に伴うリストラ等の影響で兼業農家の失業者が増え、農業に頼らざるを得ない農家が増えている。そのため、担い手の核となる営農組合への集積が伸びず、昨年度で年度目標を達成していたが、目標年において達成には至らなかった。今後は、市町村で推進計画を策定したうえで地元説明会を開催し、地区内の意思統一を図りながら目標達成に努める。
H18	多古町	合同会社 A&Cファーム	アグリチャレン ジャー支援	所得の向上(人)	2	3	2	3	3	100.0	51,030	24,300			26,730	目標達成した。
				農畜産物等の売上げ(千円)	0	12,000	0	6,300	12,141	101.1						年度目標は達成した、引き続き目標達成のため支援していく。
				雇用の拡大(人)	0	6	0	4	10	166.6						求人広告活動、経営構造コンダクターの指導による社内規定の整備等により、目標を達成することができた。
H18	君津市	(有)ベジコス	アグリチャレン ジャー支援	所得の向上(人)	0	3	3	3	3	100.0	218,106	103,860			114,246	目標を達成した。
				農畜産物等の売上げ(千円)	0	67,500	9,622	46,736	35,653	52.8						市場価格の低迷により売上が伸び悩み、目標を達成することができなかった。今後は新たな販路の開拓等、売上の回復に努める。
				雇用の拡大(人)	0	12.9	1.1	4	8.5	65.8						求人募集をしてきたが、人材が集まらなかった。千葉県主催の就農相談会に参加するなど人材確保に努め、成果は上がってきていたが、目標達成までは至らなかった。引き続き、求人募集を行っていく。
H18	千葉県	-	農業研修教育・農業 総合支援センター施設 整備	卒業生の新規就農率の向上(%)	29.5	41.3	34.5	45.5	36.5	59.3	8,738	4,369	4,369		社会情勢の変化等により就職者が増え、就農率が低下した。	

目標年度	第三者機関 の開催年月日	事業実施主体	整備施設等
<p>第三者機関によって審議した内容及び意見</p> <p>本年度から県における事業担当課の移管があり、新たな第三者機関を設立する必要が生じたため、評価報告までに踏ることができなかった。平成22年12月に審議を行う予定。</p>			<p>第三者機関の意見を踏まえて都道府県が事業実施主体に対して指導した内容</p>